

に関する基準を定める条例

事業概要

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を実現するため、令和8年度から全自治体で実施される「乳児等通園支援事業※」(通称「こども誰でも通園制度」)について、先行して取り組みます。

※就労要件を問わず、時間単位で柔軟な利用が可能

対象施設

民間保育所・認定こども園等 (約40施設)

対象児童

市内在住の**0歳6か月～満3歳未満**で**教育・保育施設を利用していない児童**

利用時間

こども1人につき**月10時間以内**

開始時期

令和7年6月～ (予定)



条例概要

「こども誰でも通園制度」の開始にあたり、事業を実施する民間保育所等の設備及び運営に係る認可基準について、認可に必要な要件を定めるため、国が定めた基準に従い、市の基準となる条例を定めるもの。

長崎市立中学校条例の一部を改正する条例

概要

不登校生徒の多様な教育機会を確保するため、特別な教育課程を編成した「**学びの多様化学校**」を長崎市立桜馬場中学校分教室として、令和8年4月1日に長崎市民会館2階（魚の町5番1号）に開設するため、長崎市立中学校条例の一部を改正する。

改正内容

長崎市立桜馬場中学校

長崎市桜馬場2丁目2番1号

分教室

長崎市魚の町5番1号

※分教室は、全市域を通学区域とし、各学年10人程度の定員とする予定

施行期日

令和8年4月1日



長崎市消防団員退職報償金条例の一部を改正する条例

概要

令和6年12月27日付けで消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部が改正され、消防団員の処遇改善を図るため、退職報償金※に係る勤務年数の区分に、新たに「35年以上」の区分が追加されたことに伴い、長崎市の消防団員についても同様の措置を講じるもの。

施行期日

令和7年4月1日

※退職報償金とは

退職した消防団員の多年の労苦に報いるため、市町村が支給する報償金で、その支給額は、長崎市消防団員退職報償金条例に基づき、階級と勤務年数に応じて支給しています。

参考

別表第3条関係

階級	勤務年数						
	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上
団長	239,000 ^円	344,000 ^円	459,000 ^円	594,000 ^円	779,000 ^円	979,000 ^円	1,079,000^円
副団長	229,000	329,000	429,000	534,000	709,000	909,000	1,009,000
分団長	219,000	318,000	413,000	513,000	659,000	849,000	949,000
副分団長	214,000	303,000	388,000	478,000	624,000	809,000	909,000
部長及び 班長	204,000	283,000	358,000	438,000	564,000	734,000	834,000
団員	200,000	264,000	334,000	409,000	519,000	689,000	789,000

青字が今回新しく追加する部分

地域をまもる消防団！

消防団の役割

消防団は地域防災力の要！

消防団は地域防災力の中核であり、地域における「共助」の一翼を担う存在



消防団のメリット

あなたの力が地域の未来を守る！

- ✓ 地域貢献
家族や友人が住む街を守るやりがい
- ✓ 防災スキルの習得
応急手当・消火技術等が学べる
- ✓ 仲間とのつながり
多世代交流&ネットワーク構築
- ✓ 報酬等支援制度
報酬・退職報償金・各種表彰

消防団PRの取組み

消防団の魅力を広める4つの施策！

- ✓ 広報強化
SNS・市広報誌での発信
- ✓ 企業連携
消防団協力事業所認定による職場の理解促進
- ✓ 活躍機会
定年延長や再任用制度の導入
- ✓ 女性活躍
全国女性消防団員活性化長崎大会開催

消防団の現状

長崎市消防団員数の推移



人口減少や就業構造の変化などから、消防団員数は減少傾向にあり、団員の確保が難しい状況

消防団員の減少
防災力低下の懸念！



消防団員募集

あなたも消防団員に！
一緒に地域を守りませんか？

問い合わせ先
長崎市消防局予防課
095-822-0425



財産の減額譲渡について

財産の
名称
(公の施設)

伊王島海水浴場交流施設 及び 伊王島ふれあい広場

譲渡の
目的

公の施設の一体的な譲渡により、民間のアイデアや創意工夫で施設の魅力を高め、地域の活性化を図ろうとするもので、建物等を無償として減額譲渡する

譲渡の
相手方

株式会社KPG HOTEL&RESORT

※公募型プロポーザル方式により事業者の提案を受け、外部委員で構成する選定審査会による選定結果を踏まえ選定

譲渡の概要

土地 (有償)	43,757.6㎡ (両施設合計)
建物等 (無償)	建物 (事務所、休憩所、倉庫、クラブハウス等13棟) 工作物 (プール、遊具等)
譲渡価格 (提案額)	407,506,000円

財産の減額譲渡について

事業者の提案内容（事業計画）

伊王島交流施設 及び ふれあい広場活用 CONCEPT

宿泊の多様性とリピーターコミュニケーション

ふれあい広場 SUB CONCEPT

国内最大級

ホテルライクに楽しめる新たなグランピング業態

伊王島交流海水浴場交流施設 SUB CONCEPT

通年楽しめるリゾート型ビーチクラブ

ふれあい広場 → グランピング施設

計画（案） 客室40室（ドームテント）
カフェラウンジ、オーシャンビューサウナ4棟
多目的広場（イベント広場として活用）
開業時期 2026年4月



海水浴場交流施設 → ビーチクラブ



年間延べ来客数32万人
(2024年比 +5万人)

雇用人数487名
(2024年比 +80人)

ISLAND
LUMINA

伊王島海水浴場交流施設
ビーチクラブ

Ark Land Spa

ふれあい広場
グランピング施設

GARDEN AREA

PORT AREA